

忍者武芸帳 (1967)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 132分

初公開日 1967/02/15

公開情報 A T G

【解説】

白土三平の同名長編漫画を大島渚が映画化。原画をそのまま撮影しアフレコするという、実験的な手法は賛否両論を呼んだ。声のキャストには大島組の常連である山本圭、小山明子、佐藤慶らが名を連ねた。室町時代、伏影城の城主は家老の坂上主膳に謀られ非業の死を遂げる。城主の息子である結城重太郎は辛うじて逃げ延び、父の仇を討つ機会を伺っていた。数年後、重太郎は城下に現れるが、主膳の妹で忍者の螢火に重症を負わされてしまう。そんな彼を救ったのは、伏影城に恨みを抱く忍者の影丸だった。

【クレジット】

監督 大島渚 Nagisa Oshima

製作 中島正幸

山口卓治

大島渚 Nagisa Oshima

脚本 佐々木守

大島渚 Nagisa Oshima

撮影 高田昭

音楽 林光

出演 山本圭	結城重太郎
戸浦六宏	影丸
小山明子	明美
佐藤慶	坂上主膳
松本典子	螢火
福田善之	無風道人
観世栄夫	上泉信綱
田中信夫	柳生宗厳
早野寿郎	雷雲堂首領
露口茂	明智光秀
渡辺文雄	織田信長
林光	木下藤吉郎
小松方正	鬼吉（敬六）